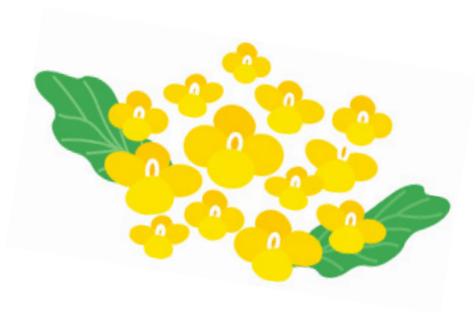




私たちのまち・多摩の

新しい将来都市像



# 多摩市の歩み

1964年(昭和39年) 町制(現 町村制)が施行され、多摩町となる

1965年(昭和40年) 多摩ニュータウン開発が都市計画決定される

1971年(昭和46年) 諏訪、永山地区第一期入居開始

市制を施行し、多摩市となる

1985年(昭和60年) 人口10万人を超える

2001年(平成13年) 第四次多摩市総合計画策定(現行の総合計画)

2004年(平成16年) 多摩市自治基本条例施行

2005年(平成17年) ニュータウン開発事業終了

# 立体化工事中の聖蹟桜ヶ丘駅（昭和43年）



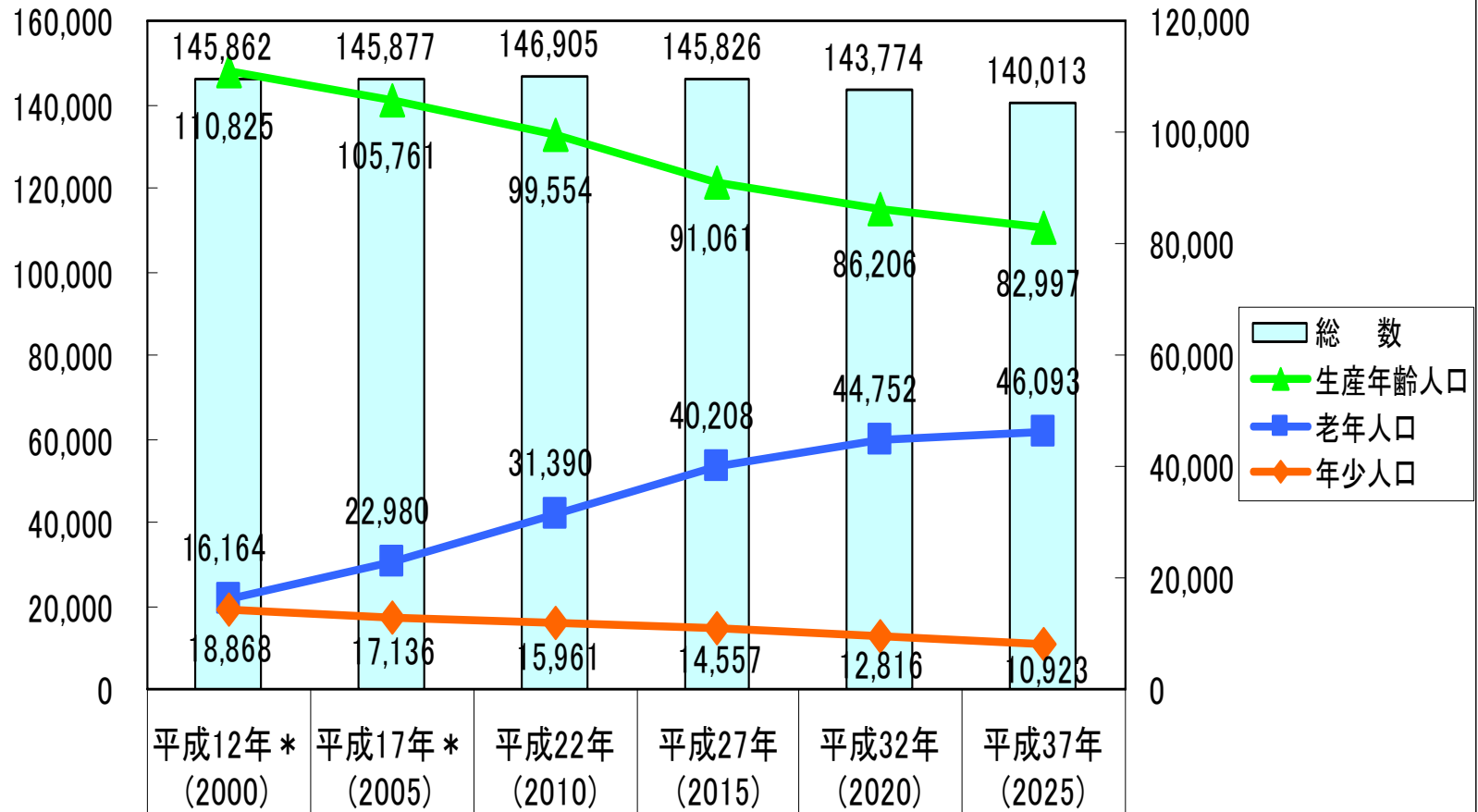
# 昭和49年頃の多摩センター駅北側



# 昭和50年頃の永山駅周辺



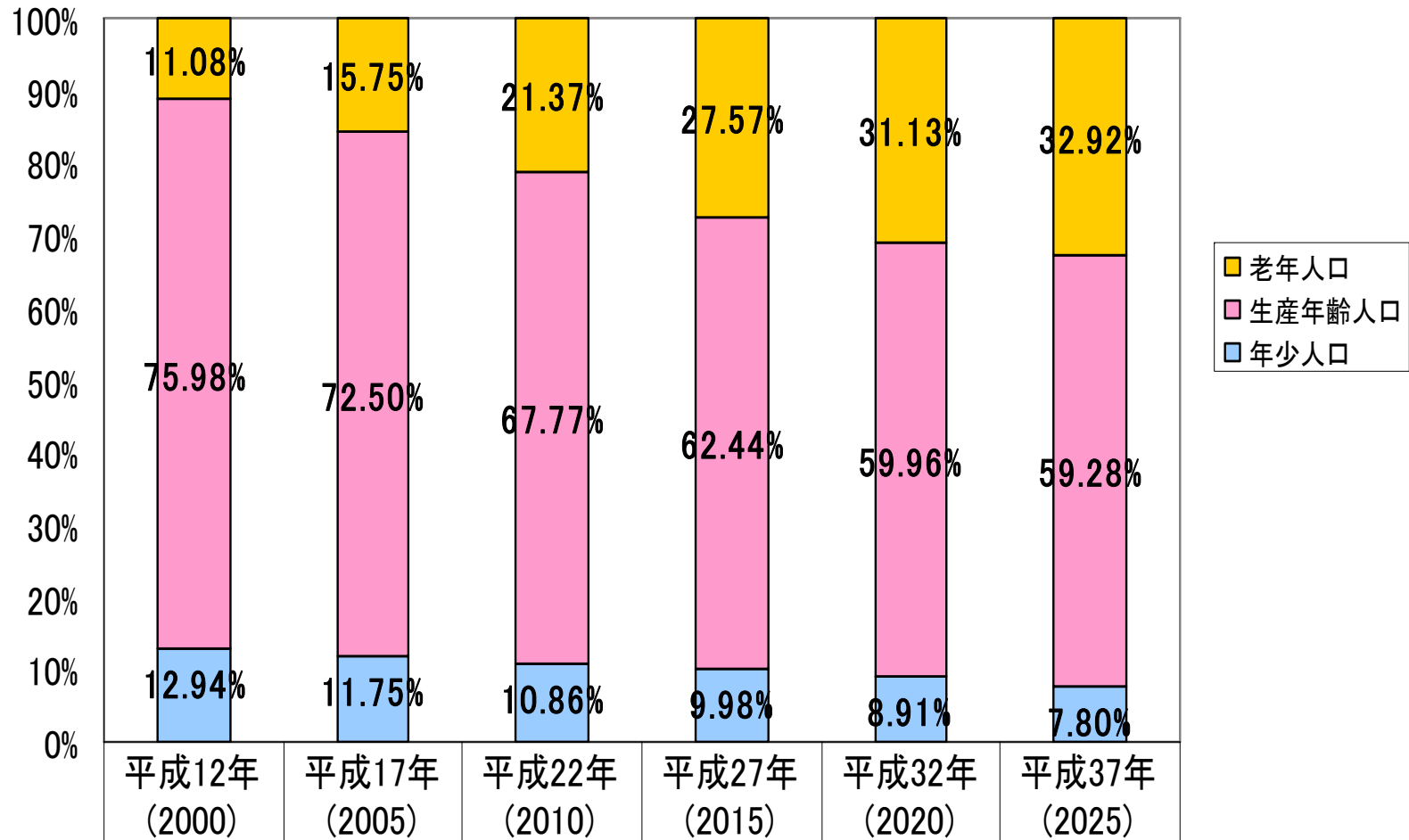
# 多摩市の将来人口推計



総数	145,862	145,877	146,905	145,826	143,774	140,013
生産年齢人口	110,825	105,761	99,554	91,061	86,206	82,997
老年人口	16,164	22,980	31,390	40,208	44,752	46,093
年少人口	18,868	17,136	15,961	14,557	12,816	10,923

(出典:東京都区市町村別人口の予測)

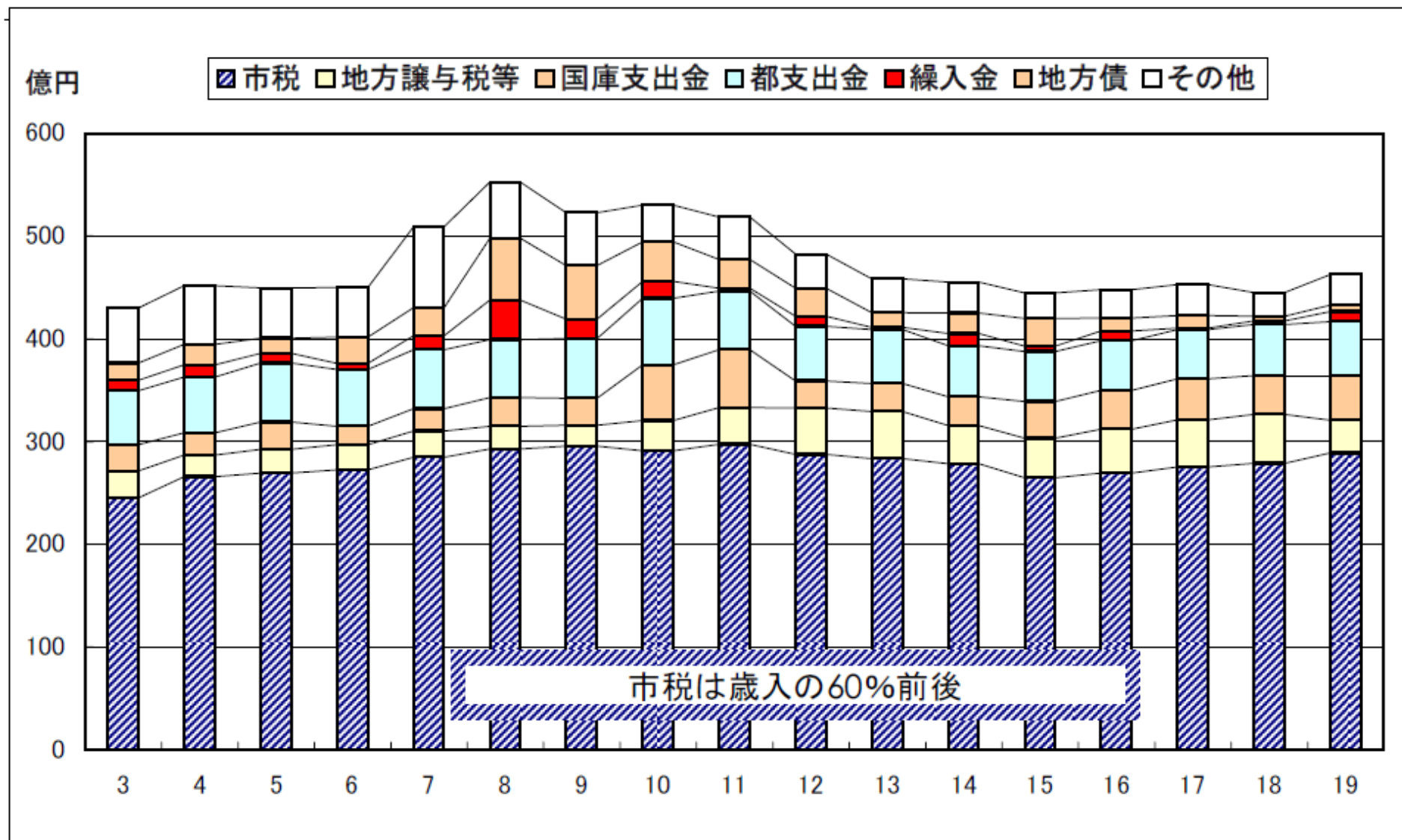
# 多摩市の将来年齢構成の推計



■ 老年人口	11.08%	15.75%	21.37%	27.57%	31.13%	32.92%
■ 生産年齢人口	75.98%	72.50%	67.77%	62.44%	59.96%	59.28%
■ 年少人口	12.94%	11.75%	10.86%	9.98%	8.91%	7.80%

(出典: 東京都区市町村別人口の予測)

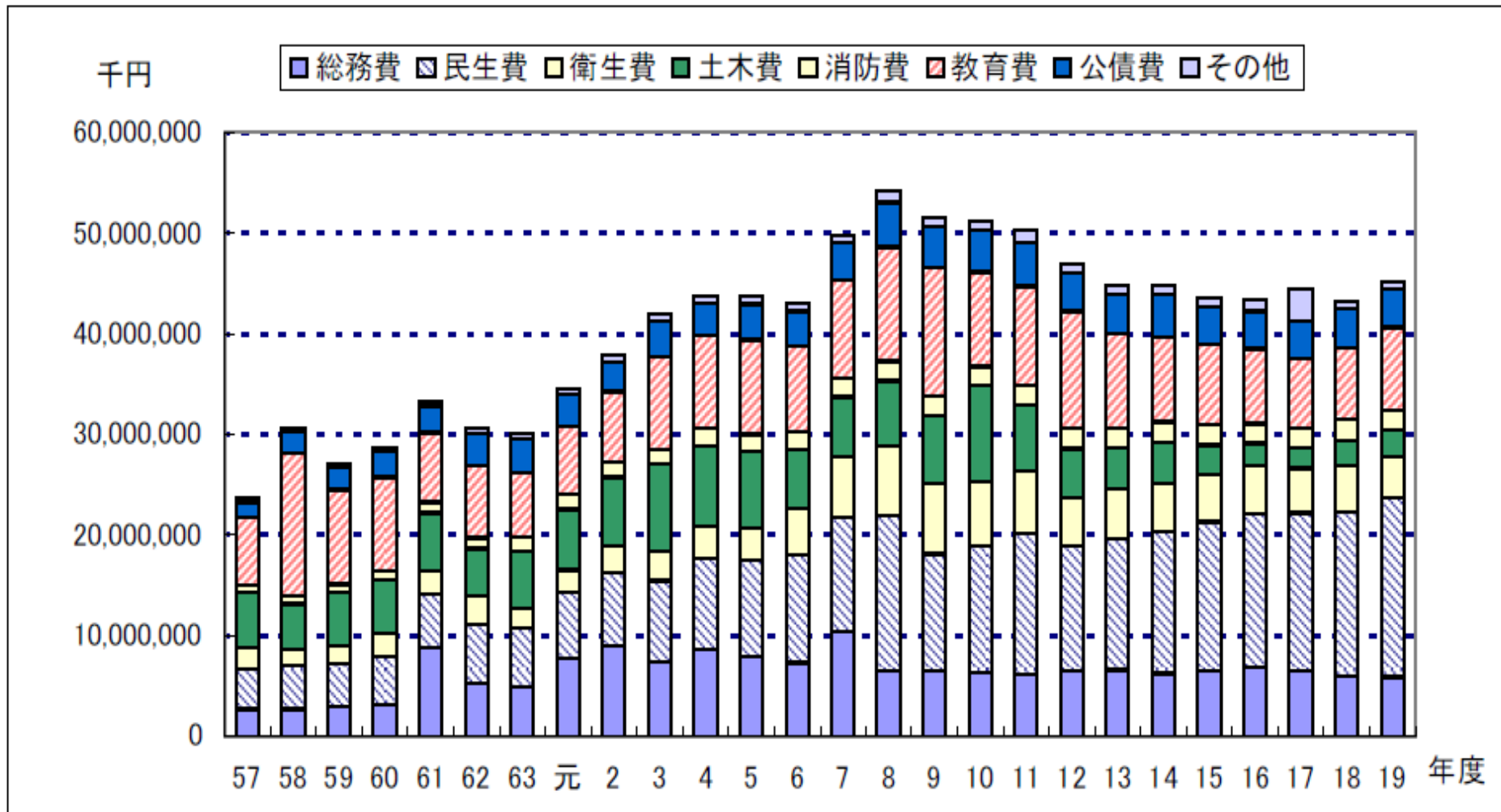
# 多摩市の歳入構成の推移



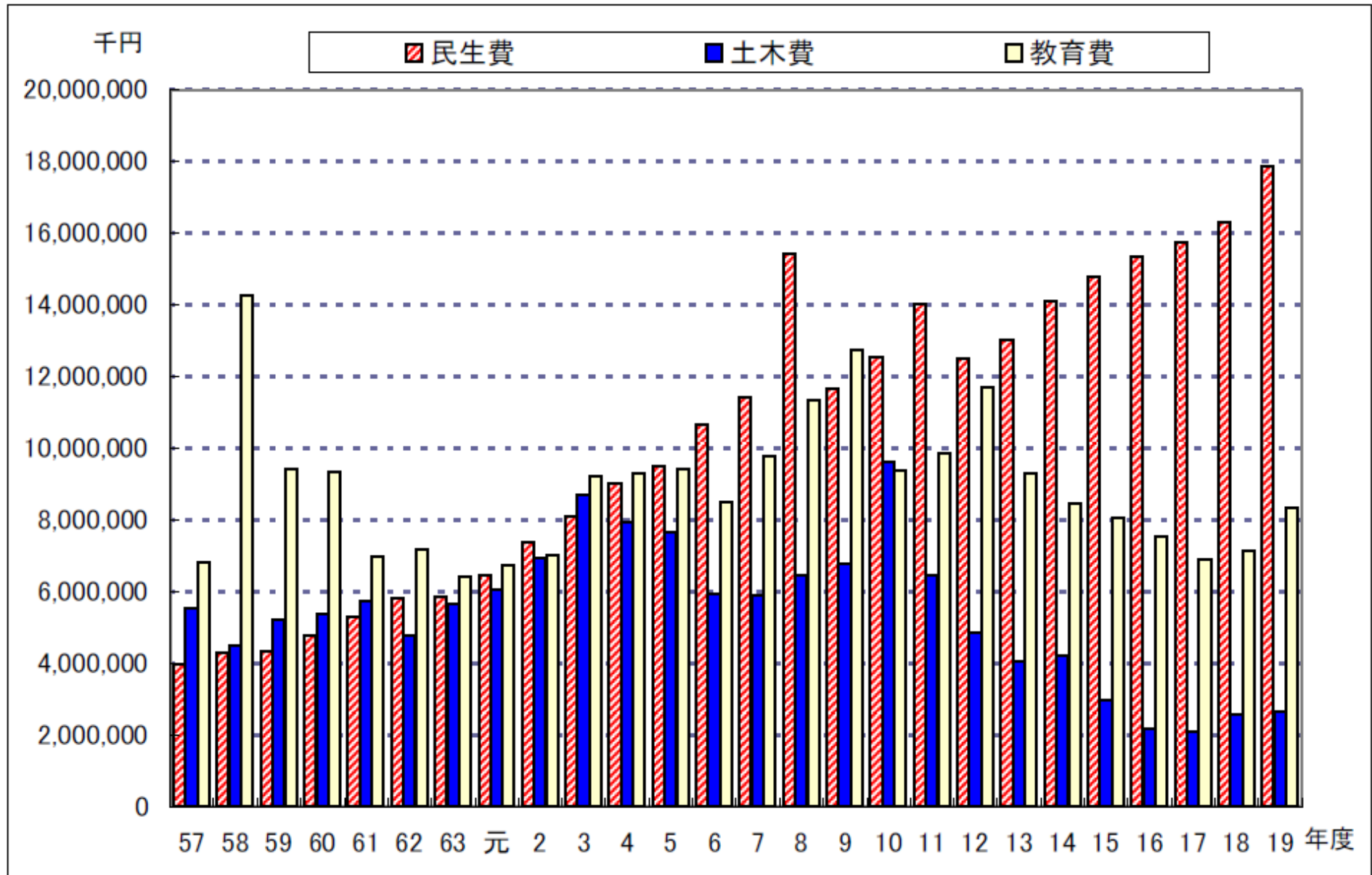


# 目的別経費の推移（歳出）

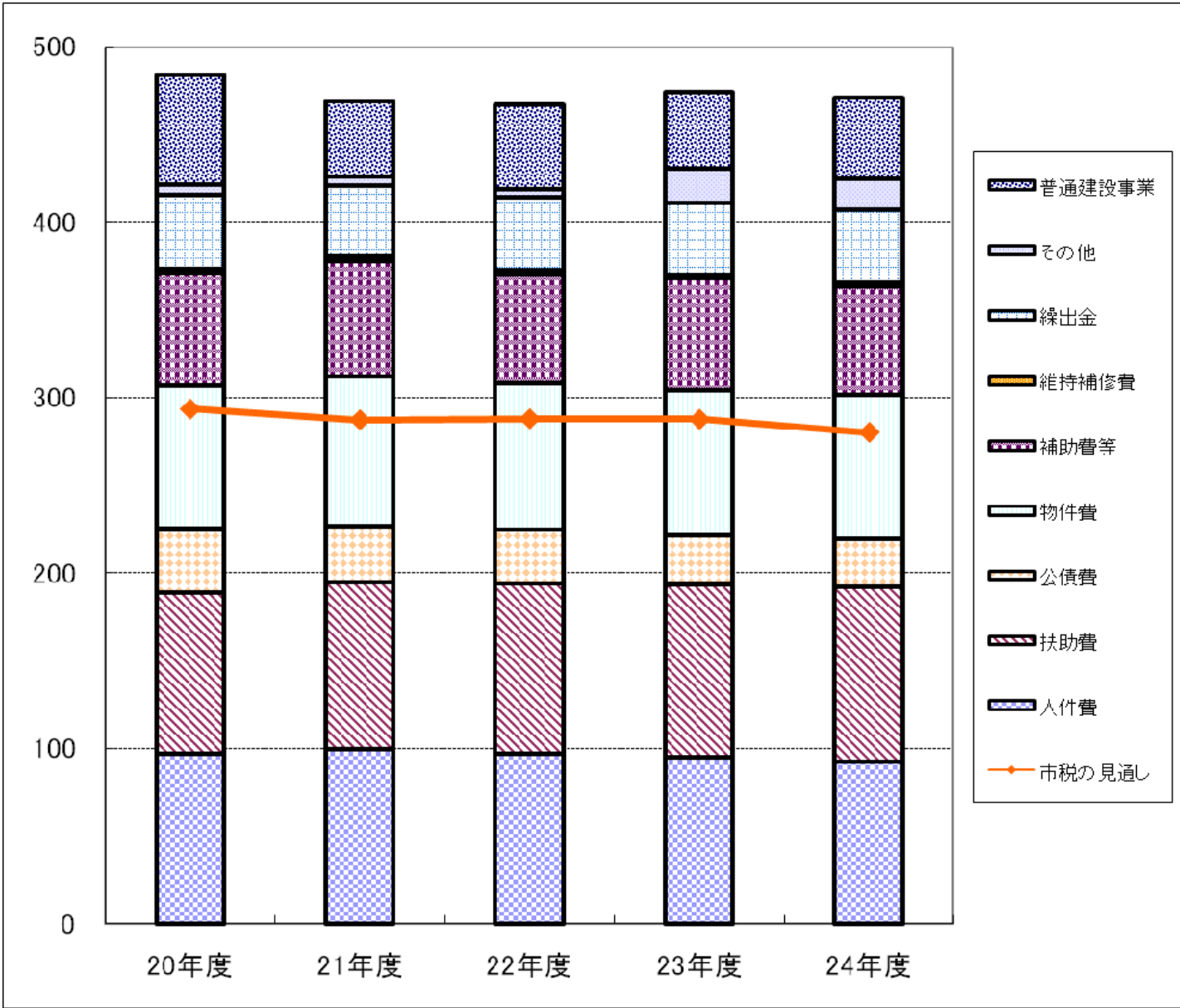
歳出における目的別経費の推移は、次のようになっています。



# 主な目的別経費の推移（歳出）



# 財政の見通し（平成20年度～平成24年度）



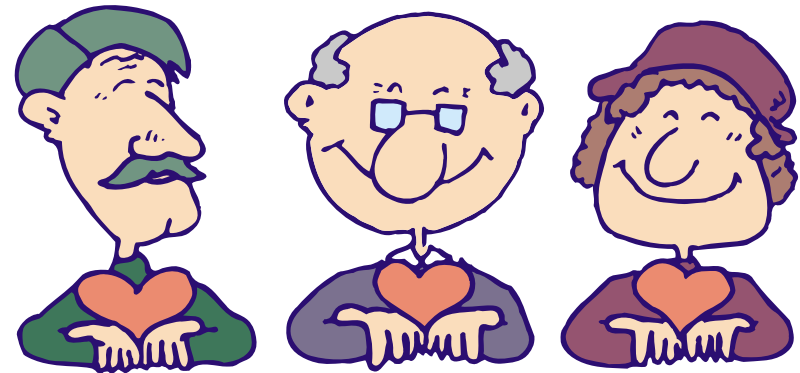
# 自立的な都市であり続けるために

---

- ☆ 現在の多摩市の財政は、  
まだ基礎体力がある  
(財政力指数が高い)
- ☆ 肥大化した体質を見直す

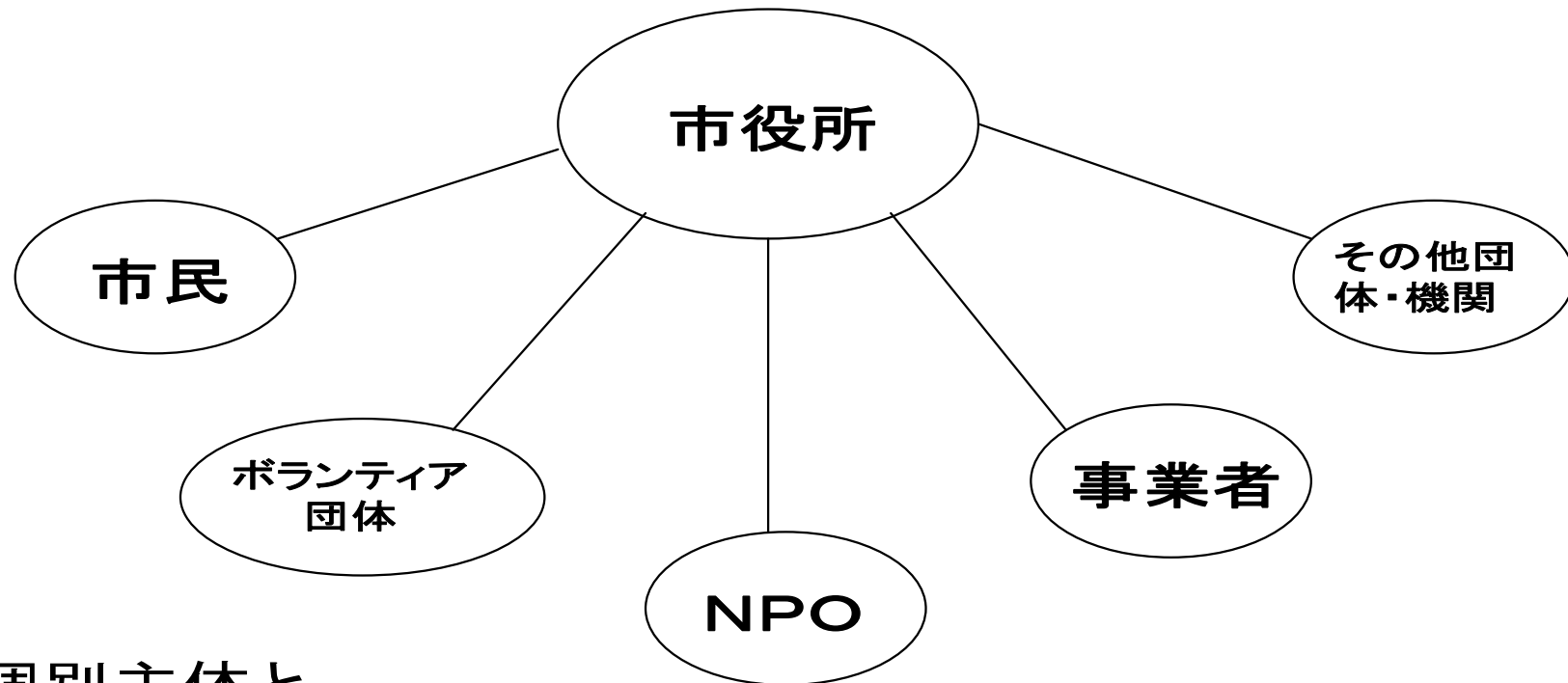
本格的少子高齢社会の移行に向けて  
健全な体質へ改善

厳しい状況だけど、  
将来に  
負担を先送りしない！



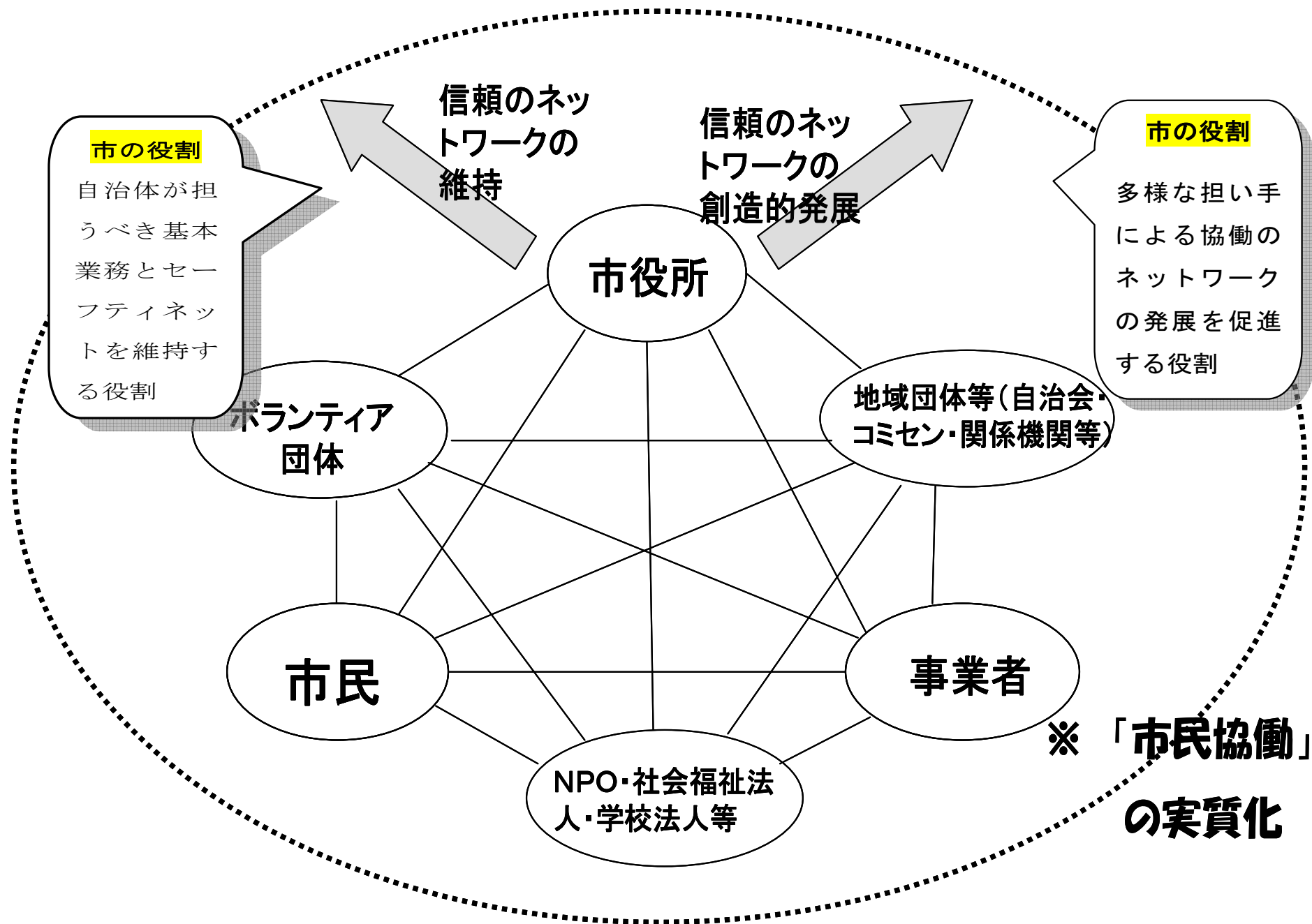
# 従来の公共から「新しい公共」へ (イメージ図)

従来の「公共」モデル  
——市役所を中心とした扇型モデル——



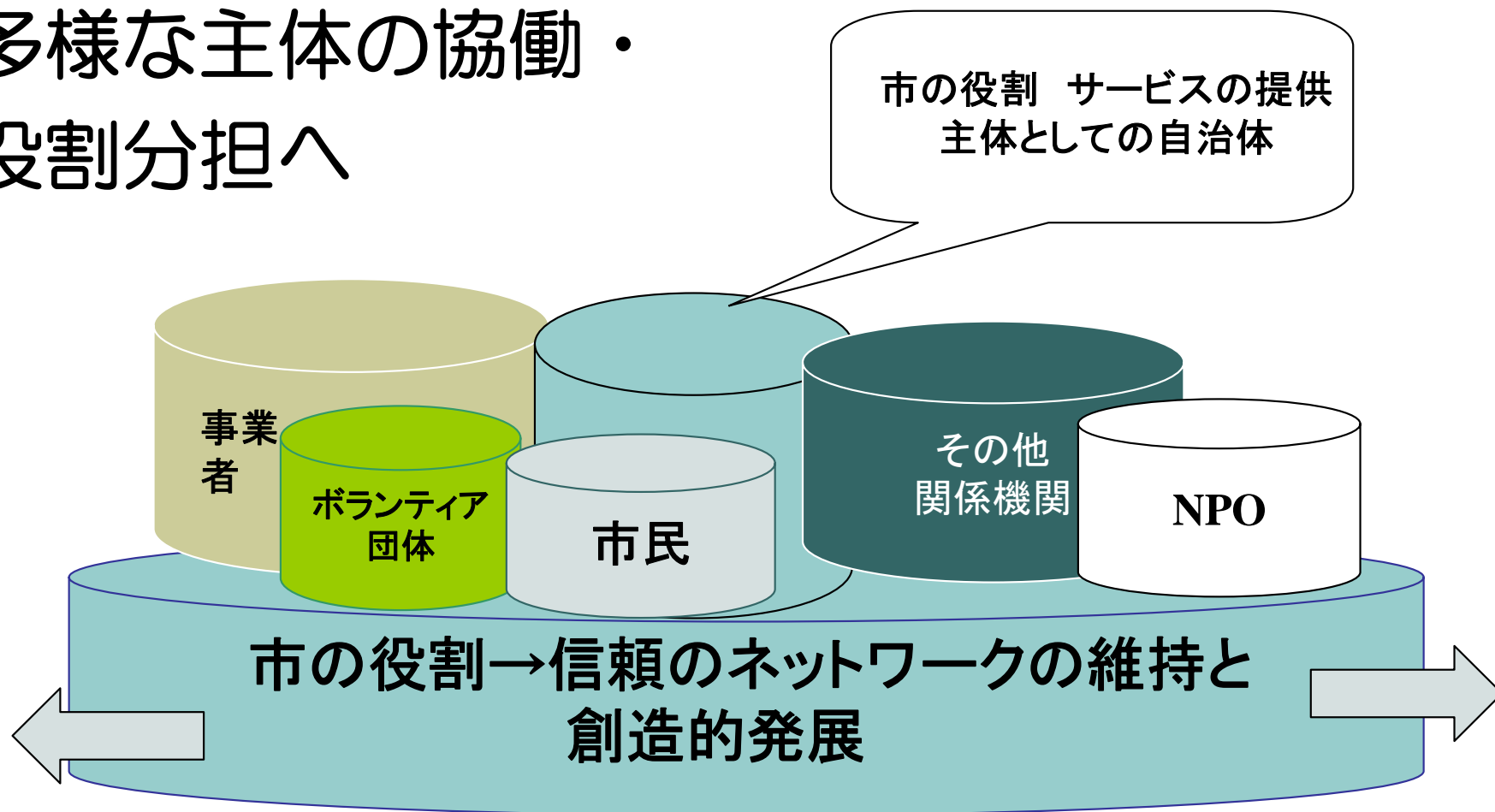
※個別主体と  
の信頼関係の  
構築が主眼

# 「新しい公共の担い手」——「信頼」のネットワーク・モデル



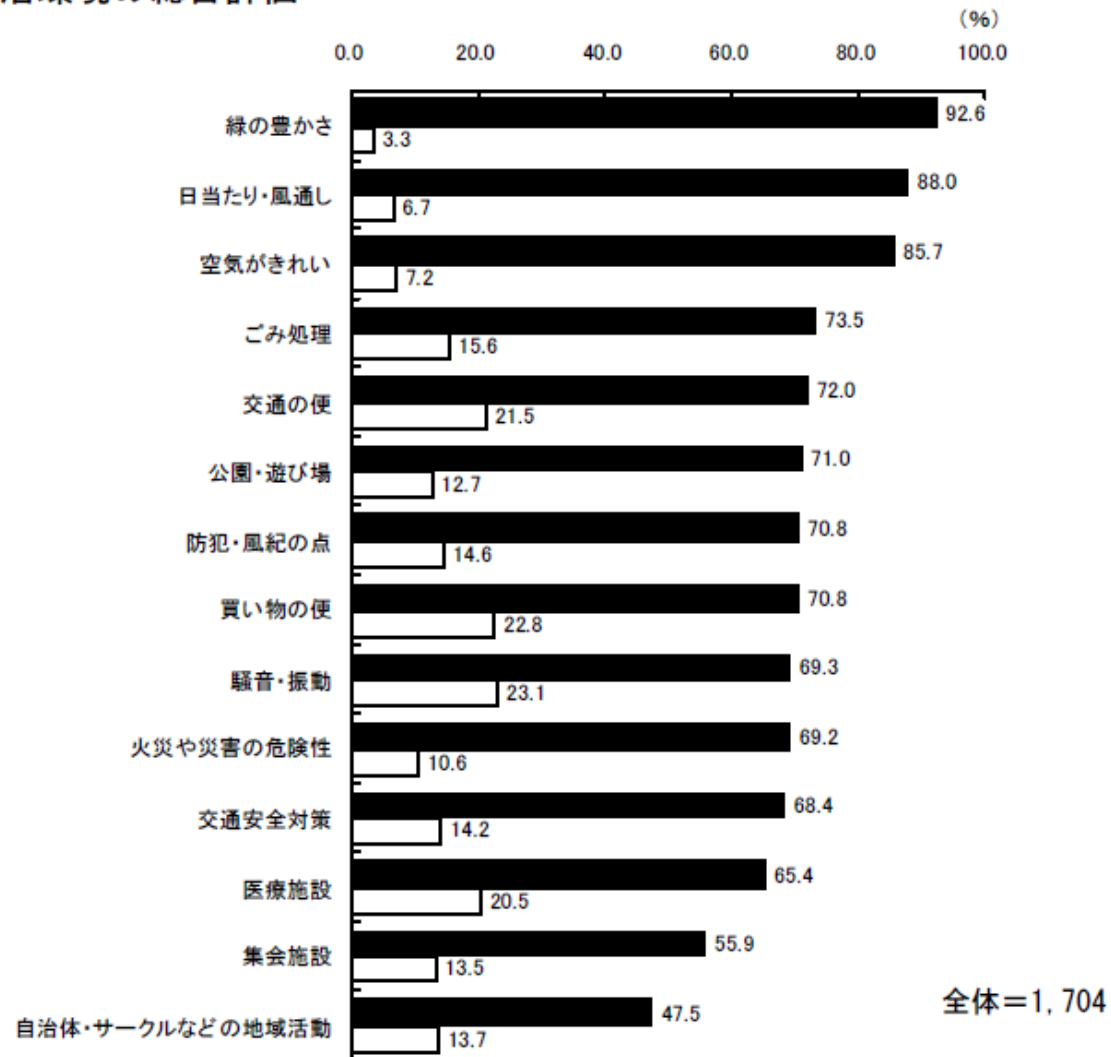
# 「新しい公共」へ（立体イメージ図）

多様な主体の協働・  
役割分担へ



# 第31回多摩市政世論調査より（抜粋）

## ■生活環境の総合評価



※■良い：「良い」と「どちらかといえば良い」の合計

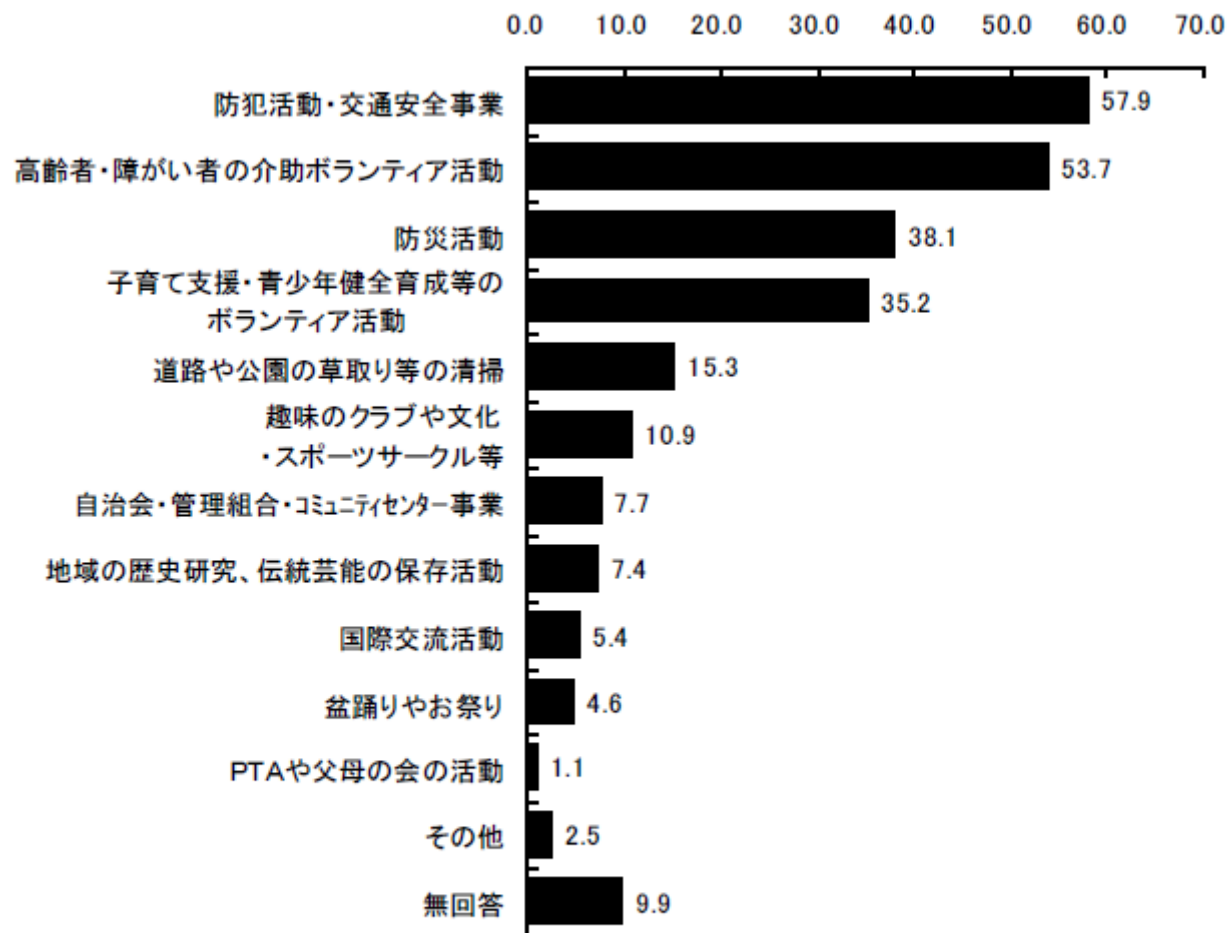
□悪い：「悪い」と「どちらかといえば悪い」の合計



# 第31回多摩市政世論調査より（抜粋）

## ■ 行政が力を入れるべき地域活動

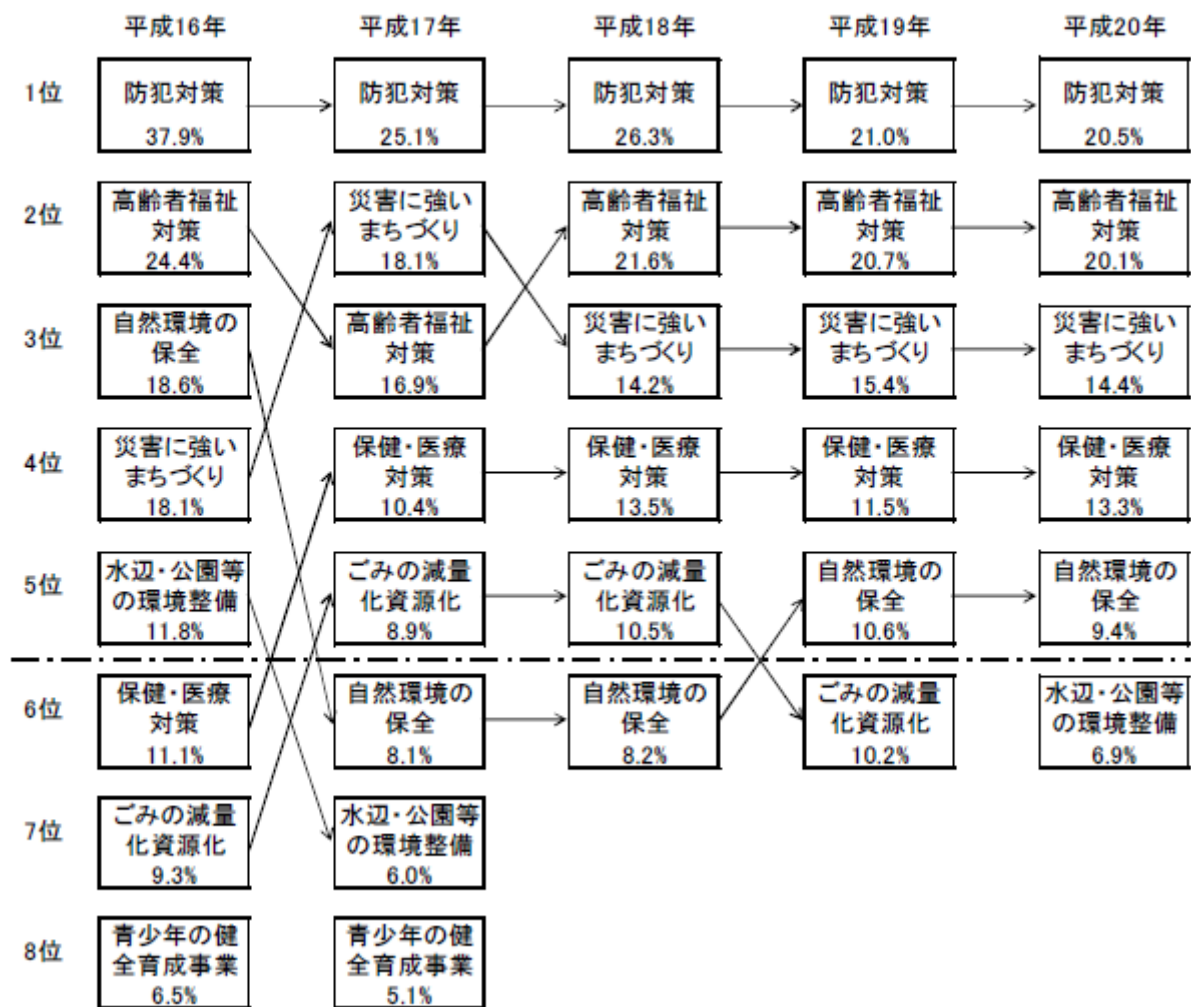
(%)



全体=1,704（複数回答）

# 第31回多摩市政世論調査より（抜粋）

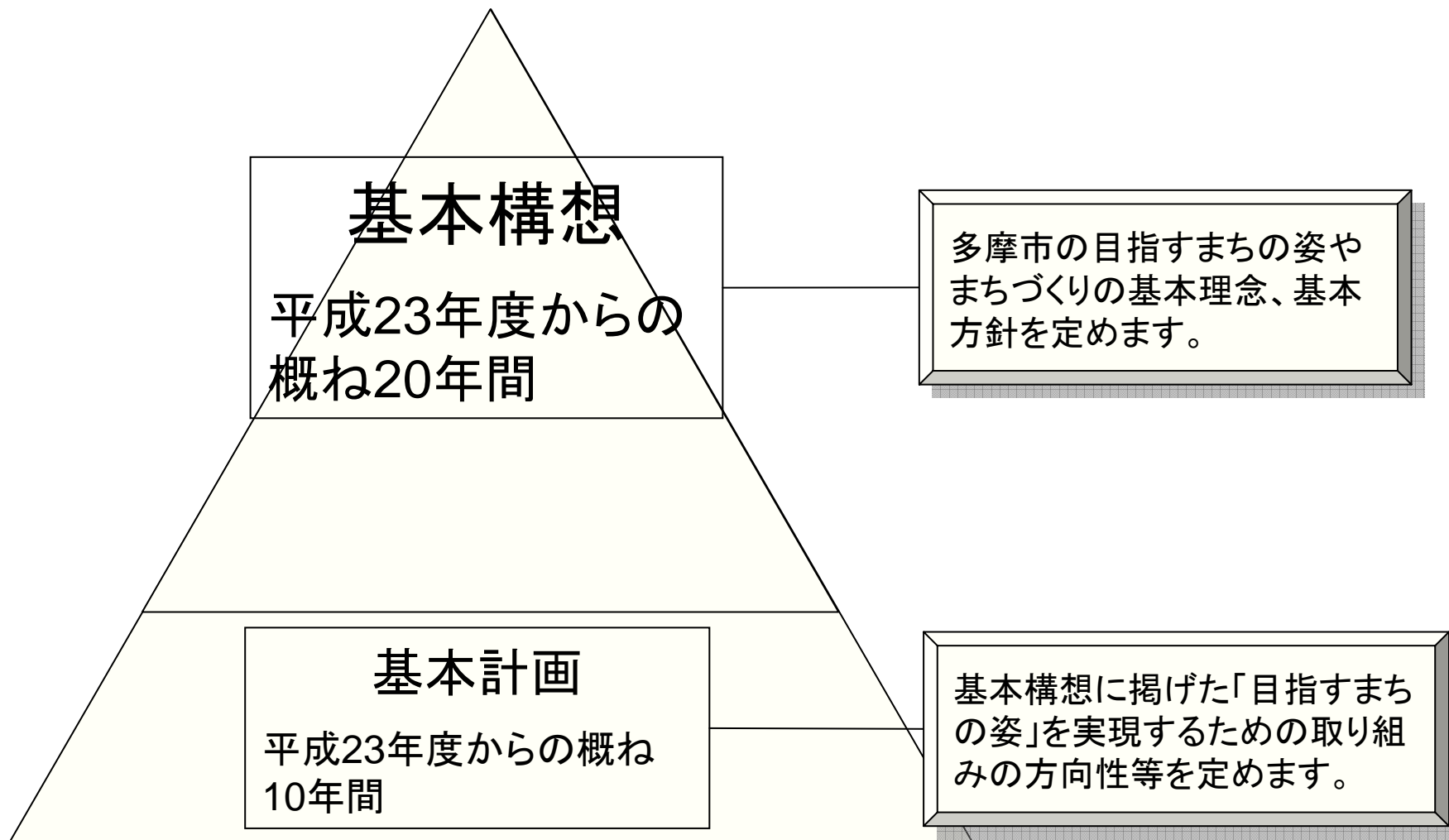
## ■これから力を入れてほしいこと（経年変化）



## 総合計画とは・・・

将来に向けてまちづくりを推進していくための指針となる市の最上位の計画です。

※ 基本構想と基本計画の2層で構成します。

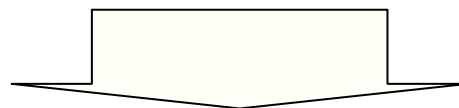


今回のワークショップでは・・・

**基本構想を策定する  
ために“目指すまち  
の姿”について考え  
ていきます。**

基本構想は・・・

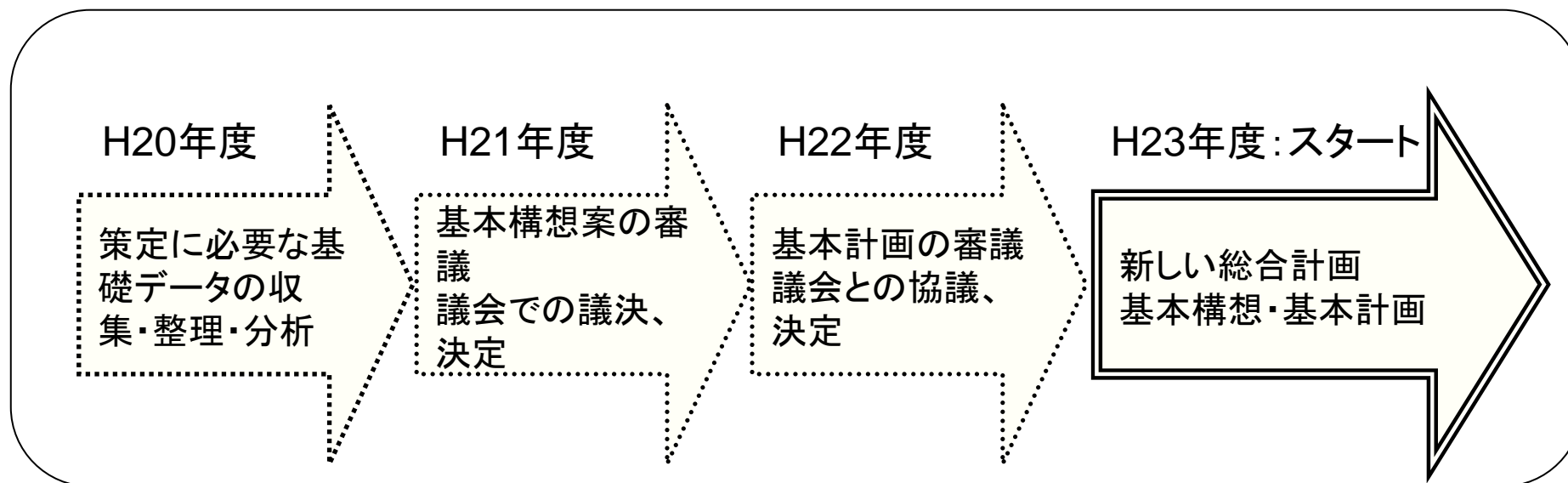
まちづくりの基本理念、目指すまちの姿、まちづくりの基本方針などを定めたもの



一般的な例では・・・

まちづくりの基本理念	〇〇市の将来都市像： 誰もが□□□□で△△△なまち
目指すまちの姿	〇〇市の目指すべきまちの姿： 1. 子どもたちが◎◎◎なまち 2. 安心して××××できるまち ・ ・ ・
まちづくりの基本方針	“目指すべきまちの姿”を実現するための基本姿勢

# 第五次多摩市総合計画策定スケジュール



## 市民の皆さんのご意見

- ・市民アンケート
- ・世論調査
- ・パブリックコメント
- ・市民団体提案
- ・市民ワークショップ
- etc.

市民の皆さんの声を計画に反映  
するため、策定過程では多様な  
市民参画の機会を設けます。

市民の皆さんのまちづくりに対  
する思いを反映させましょう！